

きれいな空気よ　い水を求めて

かんきょう 会報

Vol.16



photo : 「新東名高速道路 ～山原からの景色～」大滝和男

平成 24 年度

通常総会開催

新会長就任の挨拶 …1

講演会 “熱駆動ヒートポンプによる低温排熱と
太陽熱の有効利用” …2

環境の日

大浜海岸で清掃活動 …3

環境学習 会員親子見学研修会

(有)春華堂 うなぎパイファクトリー
②ヤマハ(株)掛川工場 ハーモニープラザ …4

かんきょうにゅーす …5



この会報誌は古紙配合率 100%、
白色度 70%の再生紙を使用してい
ます。

通常総会

平成24年度 通常総会 開催

時：5月23日(水) 於：静岡グランドホテル中島屋 別館8階「コンファレンスルーム」

平成24年度通常総会は、2年に1度の役員改選に当たっており、会長には(株)J-オイルミルズ静岡工場・高山明氏、副会長は(株)静岡新聞社・北村敏廣氏、監事は日本軽金属(株)清水工場・林孝久氏、(株)ノダ清水事業所・海野晃氏がそれぞれ就任した。また、理事については、エムシー工業(株)・菊田佳男氏が退任し、新たに日立アプライアンス(株)清水事業所・稲場恒一氏が役員として就任することになった。その他の理事は再任になる。

エムシー工業(株)さんには、静岡・清水統合前から会員・役員として約42年間の永きに渡る多大なるご尽力に謝し感謝状を贈呈させて頂いた。

来賓の静岡市議会副議長・田中敬五氏、環境市環境局長・杉山浩敏氏からご祝辞を頂き、環境市環境創造部長・小林正和氏、東海大学名誉教授・岡部士郎氏、静岡大学名誉教授・土隆一氏を紹介させて頂いた。

下記の6つの提出議案のすべてが原案通り承認、可決された。

- 報告第1号議案 平成23年度事業報告
- 報告第2号議案 平成23年度収入・支出決算
- 審議第1号議案 役員を選任(案)について
- 審議第2号議案 規約の改正(案)について
- 審議第3号議案 平成24年度事業計画(案)
- 審議第4号議案 平成24年度収入・支出予算(案)



講演会終了後の意見交換会は、階を変えて本館4階「カトレア」で行われ、講師の秋澤先生も参加くださり、先生を囲んで和やかに歓談する姿や、会員同士が交流を暖めることができた。

新会長就任の挨拶

(株)J-オイルミルズ
静岡工場



執行役員工場長
高山 明

今年度、会長に就任いたしました、株式会社J-オイルミルズ静岡工場の高山でございます。

福島第1原発事故は、環境・エネルギー分野の政策、特に原子力政策に大きなインパクトを与え、温暖化対策を検討し、二酸化炭素削減の道を模索する大きなきっかけになりました。

自然災害に伴う災害廃棄物問題については喫緊の課題となっております。日本経済の復興を担う企業として、また、東海地震の影響を考えると他人ごととは思えない状況に、災害廃棄物の安全性は十分に確認し、市民に安心を与える努力は欠かせないと考えます。

また、4月14日に開通した新東名に、産業界としては地域の活性化と大きなビジネスチャンス을期待したいところですが、5ヶ月が経過した現在、県内観光地は本格的な賑わいを見せ内陸部に新設されたインターチェンジを経由して中山間地の観光スポットに向かうなど、人の流れに変化が生じ渋滞も緩和され効果が現れていると報道されておりました。

訪れる方が距離を感じなくなったことは、大きなビジネスチャンスを選び、県内外に静岡の魅力を広くPRできるものと期待しております。

今年度も引き続き会員の皆様の積極的な事業へのご参加、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

講演会

〔演題〕熱駆動ヒートポンプによる低温排熱と太陽熱の有効利用

〔講師〕東京農工大学大学院 工学研究院 教授 秋澤 淳氏

東京農工大学大学院の秋澤先生より「熱駆動ヒートポンプによる低温排熱と太陽熱の有効利用」と題して講演いただきました。「ヒートポンプ」とは、ポンプを使って水を低いところから高いところへ汲み上げると同じように、特殊な装置を使って、温度の低いところから高いところへ、あたかも熱を水のように移動させる装置のことを言います。

地球温暖化が叫ばれ始めて久しいですが、省エネルギー・省電力の要請は世界規模でますます高まっています。特に日本においては、昨年の3.11震災以降は、夏季のピーク電力負荷の削減が大きな社会的課題となっています。人が生活するうえで、そこに快適性を求めるのは必然であり、これによるエネルギー負荷、環境負荷は避けて通れない課題です。そのため、如何に効率よくエネルギーを消費するか、この点が重要となってきます。

本日の講演のメインテーマである「熱駆動」ヒートポンプは、文字通り主に熱を使って作動するヒートポンプのことで、燃料や電力を併用した場合でも従来技術に比べエネルギー効率が高いことが特徴で、石油やガスといった化石燃料の消費削減、排熱の有効活用、再生エネルギーの積極的な利用につなげることができる技術とのことでした。特に、高温熱源を必要とせず、太陽熱や地中熱の利用も可能とのことで、講演の中で

は太陽熱を利用した「ソーラークーリング」の導入事例について詳しい説明をいただきました。太陽熱に関する市場は世界で年間40%の成長率で伸びているとのことで、大変有望であるようですが、日本国内ではまだまだこれからとのことでした。

講演のまとめの中で先生は、「新しい技術は導入コストが掛かるが、それを如何にして世の中に利用してもらうかが重要。熱駆動ヒートポンプは技術的にはバックアップされているものであり、積極的に導入を進めてほしい。」と、熱い思いを語られていました。

これからの時代、省エネルギーや環境対応技術への期待はますます高まっていくものと思われれます。ですので、従来であれば大気中などに捨てられるだけであった排熱を利用することのできる新しい技術は、これからの世の中を大きく変えていくかもしれません。限りある資源、かけがえない地球環境を次世代へ受け継いでいく。そのための技術を実験室や研究所から巣立たせ社会で活用できるまで育て上げるには、大学や研究機関はもちろんのこと、私たち企業の側も積極的に新技術を導入するなど、普及の後押しをしていく必要性があると感じました。

TOMOEGAWA 深谷和彦



大浜海岸で 清掃活動

日本軽金属(株) 清水工場
富田 勝久



依然として世間には心無い人が多いことを痛感

7月21日(土)、毎年恒例になった静岡市環境保全推進協力会による清掃奉仕活動が、会員事業所45社より582名の方々の参加を得て、一昨年に続き静岡市大浜海岸にて実施されました。

例年「環境月間」である6月に実施されていましたが、「環境月間」期間中は各団体による清掃作業が集中するため、本年はこれから人が集まる海岸をより美しく、子ども達にも安心して砂遊びができるように、ということで7月に実施することになりました。

清掃奉仕活動当日は生憎の梅雨空でしたが、清掃時間中は雨に降られることもなく参加者にとっては、ざらつく晴天の中よりは活動しやすかったかもしれません。

例年通り、運営委員から活動内容説明の後、早速各々清掃作業にとりかかりました。タオルを肩にもくもくと汗を流しながら取り組む方、あるいは家族ぐるみで一緒にゴミ拾いする方など、皆海岸をきれいにしたいとの思いから、清掃奉仕活動に勤しんでいました。

海岸には流れ着いた大小の木片が多く散乱しており、また、明らかに捨てられたであろうビニール類、空き缶・ペットボトル等の生活ゴミも多く見受けられました。30分ほどの活動でしたが、可燃ゴミ570kg、不燃ゴミ130kgのゴミを回収することができました。

今回、清掃した大浜海岸近くには市営大浜プールがあるため、プール遊びの合間には多くの子ども達が集まって来ると思います。子どもたちが安心して裸足で遊べる浜にしたいものです。それには、まずゴミの抑制を図ること、一人ひとりが注意してゴミを持ち帰ることなど、自分達でできることから実行することが、環境悪化を防ぐことになり、またこういった意識を子ども達に伝えていくことが将来の環境を守る上でも非常に重要になると思います。

毎年、役員として清掃奉仕活動に参加しておりますが、参加者の皆さんには暑い中本当に熱心に活動していただき、環境保全に対する意識の高さには頭が下がる思いです。



各企業においても、大なり小なり環境活動に取り組んでいられると思いますが、こういった多くの企業の方たち、あるいは行政の方と協力しあう活動は、地域社会の大きな力となり非常に意義のあるものと思います。

この活動を通して、地域の中で環境保全活動に対する感心がさらに深まり、もっと多くの方が参加する大きな輪にしていきたいものです。

人間は環境の影響を受け、環境により育まれるといわれます、これからも、清掃奉仕活動に参加し、環境保全に貢献できるよう協力していきたいと思っています。

会員親子見学研修会

- ①(有)春華堂 うなぎパイファクトリー
- ②ヤマハ(株) 掛川工場 ハーモニープラザ

平成24年8月3日(金曜日)

この日も朝から陽射しは強かったものの、20組52名の参加者(内随行2名)は、冷房の効いたバスの中、見学先は建物の中で屋外にいる時間が短い為、温度計が示す暑さより快適に過ごせたと思う。

連日、熱中症の報道を目にしたり耳で聞いたりしていたので心配でしたが、無事終わることができ主催者として安堵感に包まれた。

親子で触れ合える1日となり、まだ行かれていない方は是非一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

①(有)春華堂 うなぎパイファクトリー

うなぎパイは昭和36年浜松で誕生し、誕生当初とほぼ変わらぬ手作りを守り通している。そのうなぎパイの製造工程(仕込・仕上、焼き上げ、検品、包装・箱詰め)をコンシェルジュが分かりやすく説明しながら工場を案内してくれた。

そして職人の方が質問に答えてくれるコーナーがあり、大人から子供まで次から次へと途切れることのない素朴な質問に丁寧にわかりやすく答えてくれた。益々うなぎパイが好きになり、ファンが増えたのではないだろうか。うなぎパイ作りの秘密もわかってしまったりするのです！

工場直売店では、うなぎパイをはじめ、数々の銘菓



(有)春華堂 うなぎパイファクトリー

を試食しながら購入することができ、ここでなければ買うことのできない“お徳な”うなぎパイやちょっとお高いV.S.O.Pも“お徳に”お土産に買えたりします。V.S.O.Pはブランドを使用している、製造過程でアルコールが残らないので、お子様でも安心して召し上がることができ、飲酒運転にもならないとガイドのお姉さんが説明してくれた。

②ヤマハ(株) 掛川工場 ハーモニープラザ

6月11日～8月末までの期間、グランドピアノ工場の見学を一時中止していた為、アップライトピアノの製造工程をスタッフが説明しながら案内してくれた。

2010年8月に本社工場のグランドピアノ生産工程を掛川工場へ移転し、アップライトピアノの生産工程との統合を完了した。工程の統合にあたり、工場内へのコージェネレーションシステム導入と重油ボイラーの天然ガス(LNG)ボイラーへの転換を行うことにより、年間2,900トンのCO₂排出量の削減が可能になった。

ここでは、ピアノや楽器が展示されていて自由に演奏することができるので、子供たちは嬉々として演奏を楽しんでいた。見学が終っても演奏が止められず出発時間が少々遅れたが、親子一緒に楽しみながら喜ぶ姿はいつまでも心に残る夏休みの思い出になってくれるだろう。

ピアノのハンマーを再利用したキーホルダーを記念に頂いた。

次回参加するとしたらどんな会社に行ってみたいですか？

- ・グリコ・明治(4人)・森永製菓(2人)・チョコレート工場(2人)
- ・お菓子の会社(3人)・ポテトチップスの会社・キャンディー会社(2人)・シャトレーゼ・ケーキ工場・飲物の会社・日本ハム
- ・水をきれいにする会社・自動車工場(4人)・オートバイ工場
- ・自転車工場・機械を作る工場・プラモデル(3人)・おもちゃ工場(3人)・ロボットを作る会社・ゲーム会社・SLの会社・普段よく使う身近な物を作る会社(料理器具)・動物と触れあえる所



ヤマハ(株) 掛川工場 ハーモニープラザ

清水区三保クロマツ植樹地

下草刈りの実施 【第1回】6月23日(土)

朝小雨が降っていたがすぐに止んだ。160名という大勢の参加者が一心に下草刈りに汗を流してくれ、予定より早目に終了できた。昨年10月に予定していた下草刈りが雨で中止になった為か、その日に参加予定だった人数位の参加があり、植樹の時以来の数の多さはいずれの限りであった。

蜂が飛んでいるので1人刺された方もいた。大事にはいたらなかったが、充分注意が必要だと感じた。

昨年の台風で倒木した4本の木は、中部農林事務所から委託された業者が処理を行ってくれたが、6月の台風4号で1本倒れたままになっていた木は、私たちが作業をしている最中に業者が手際よくきれいにしてくれていた。昨年からの倒木のままになっていた木が気がかりだったが、すべてが終了し清々しい気持ちで帰路に着くことができた。



かんきょうにゆーす

Kankyō News

事務局からのお知らせ

平成24年度事業報告・事業計画

平成24年度の事業報告とこれからの事業計画をお知らせします。

クールビズの励行について

5月11日(金)～10月31日(水)

静岡市環境総務課主催

エコアクション21取得支援セミナー説明会

5月18日(金)

静岡商工会議所・(社)静岡県環境資源協会・静岡市環境総務課主催

理事会 5月23日(水)【16名出席】

- ①平成23年度事業報告
- ②平成23年度収入・支出決算
- ③役員を選任(案)について
- ④規約の改正(案)について
- ⑤平成24年度事業計画(案)
- ⑥平成24年度収入・支出予算(案)

通常総会 5月23日(水)【59社・73名出席】

- ①平成23年度事業報告
- ②平成23年度収入・支出決算
- ③役員を選任(案)について
- ④規約の改正(案)について
- ⑤平成24年度事業計画(案)
- ⑥平成24年度収入・支出予算(案)
- ⑦講演会【熱駆動ヒートポンプによる低温排熱と太陽熱の有効利用】
東京農工大学大学院工学研究院教授 秋澤 淳氏
- ⑧意見交換会【29社・37名出席】

環境月間 6月1日～6月30日

- ①公害防止施設の点検整備の実施
- ②事業所内外の清掃美化の実施
- ③「環境の日及び環境月間行事実施要領」を参照の上、積極的な行事への参加

蛍鑑賞会 6月9日(土)

清水区西里「やませみの湯」
興津川保全市民会議主催

「ライトダウンジャパン2012」の実施について

6月21日(木)20時～22時・7月7日(土)20時～22時
6月21日(木)～7月7日(土)各施設任意での消灯
静岡市環境総務課主催

静岡市 夏のエコライフチェックへのご協力について

静岡市環境総務課主催

植林活動

第1回下草刈り 6月23日(土)【160名参加】
第2回下草刈り 10月27日(土)

省エネランプ等の一層の普及促進対策について

静岡市環境総務課から依頼され会員宛に周知する。

清掃奉仕活動 7月21日(土)【45社・582名参加】

環境基本法第10条の主旨に基づき地域環境美化活動に参加する。
大浜海岸(駿河区)の清掃奉仕活動

会員親子見学研修会 8月3日(金)【52名参加】

- ①(有)春華堂 うなぎパイファクトリー
- ②ヤマハ(株) 掛川工場 ハーモニープラザ

打ち水大作戦 8月10日(金)

静岡市環境総務課主催

清流クリーン作戦

- ①藁科川クリーン大作戦 8月26日(日)
 - ②玉川地区クリーン作戦 9月2日(日)
 - ③興津川クリーン作戦 9月8日(土)
- 静岡市清流の都創造課・興津川保全市民会議主催

優良施設見学研修会 11月

環境セミナー 2月

会報発行 9月・3月

16号・17号を発行

啓発活動(随時)

- ①ウォームビズ励行への協力
- ②静岡市・他団体の事業活動への協力

情報提供(随時)

【平成24年9月30日現在会員数】 171事業所

随時会員を募集しております。
詳細は事務局までお問い合わせください。

【発行】 静岡市環境保全推進協力会
【事務局】 〒420-8602 静岡市葵区追手町5-1 静岡庁舎 環境局 環境創造部 環境保全課内
TEL054-221-9373 FAX054-221-1186
ホームページURL <http://www.shizuoka-kankyosuishin.jp/>